

泉田保育所の整備の方向性について

(1) 泉田保育所の現状と課題

① 泉田保育所の現状

泉田保育所は、萩野・泉田地区の児童を中心とした利用が多く、定員 80 名、職員数 23 名（令和 4 年 4 月 1 日現在：正職員 8 名、会計年度任用職員 15 名）により運営しています。

a. 施設詳細

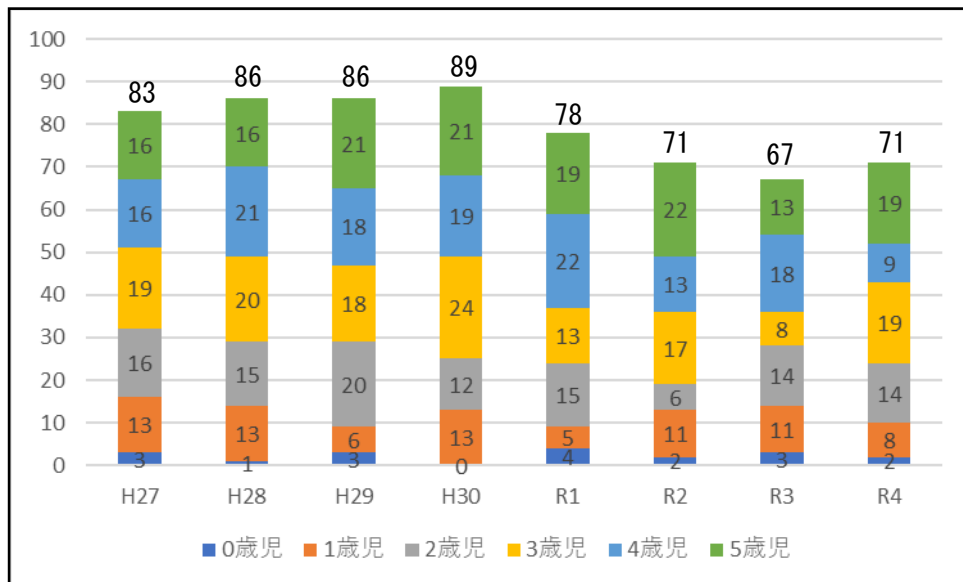
- 所在地：大字泉田字往還東 460 番
- 建築年：1975 年（昭和 51 年）3 月 20 日新築
- 構造：鉄骨造 平屋建て
- 経過年数：46 年
- 床面積：1 階 506.78 m²
- 建物合計：506.78 m²
- 園庭面積：700 m²程度（GIS 計測）
- 敷地面積：3100.99 m²（保育所建築時測定値）
- 取得価格：45,360 千円
- 定員：80 名
- 通学区域：萩野学園

b. 通所児童の居住地と小学校区

泉田保育所に通所する児童が居住している小学校区は、9 割以上が萩野学園学区であり、それ以外の児童については、保護者の勤務先に近い等の理由から泉田保育所の入所を希望しています。

c. 入所児童数の推移

泉田保育所の定員は令和 4 年 4 月 1 日現在 80 名です。当該保育所は泉田・萩野地域の児童が主な利用者のため、入所児童数に大きな変動はありません。受入れが可能な場合には、他地域の児童が年度途中に入所することもあります。翌年度には市内の他の保育所を希望するケースが多く、地域に密着した保育所となっています。



② 泉田保育所の課題

泉田保育所は、昭和 51 年に建築され築 47 年が経過し、建物全体の老朽化が毎年進んでいる状況であり、将来にわたって児童の安全性の確保や保育環境の向上を図る必要があります。また、配慮が必要な児童数は増加傾向にあります。中部保育所同様クールダウン用の部屋や保護者のプライバシーに配慮した面談用の部屋がないなど必要な設備が不足しています。

そのほか、特別な支援が必要な児童や延長保育への対応など子どもたちを受け入れる態勢のさらなる充実を図るとともに、保育士が働きやすい環境整備についても課題となっています。

(2) 計画の推進について

泉田保育所の整備については、将来的な地域の就学前児童数の推移を見極めるとともに社会情勢の変化に対応する必要がありますので、「子ども・子育て会議」、「民間立教育・保育施設長との意見交換会」及び地域の方のご意見をお聴きしながら、具体的な整備の方法、運営方法、定員規模、整備の時期等について検討を進めていきます。

① 公立保育所整備計画におけるスケジュールについて

(令和 3 年 8 月現在)

項目	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
内部検討・外部団体等との意見交換	→			
第 3 期新庄市子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査		→		
方向性の決定			→	
整備計画の策定				→

② 推進体制

「子ども・子育て会議」、「民間立教育・保育施設長との意見交換会」、「新庄市公立保育所整備計画策定委員会」等において、整備に関する事項について協議を行っていきます。